

1月号 かないや組クラスだよ

令和5年1月4日
第二ふたば園
かないやぐみ

新しい一年がスタートしました。年末年始はゆっくりと過ごす事ができましたでしょうか。かないや組にとっては卒園・就学に向けた取り組み、活動が少しずつスタートする重要な時期となります。新しく始まる事はもちろん、今まで積み重ねてきた事も大切にしながら、ふたば園生活残りの3カ月間、心身ともに健康に過ごし、就学への準備を進めていきたいと思ひます。

～1月のねらい～

- ★寒さに負けず、身体を動かして遊ぶ事を楽しもう。
- ★正月遊びなど、日本の伝統的な遊び・文化に触れ、興味の幅を広げよう。



チャレンジタイムから



現在チャレンジタイムでは、ひらがなの他、1～10までの数の問題に取り組んでいます。その中で、様々な物の数え方等にも触れていますが、「虫が〇人」「折り紙が〇本」と??な単位で数えている子もまだまだいます。可愛らしくて、思わず「クスッ」と笑ってしまうエピソードですが、様々な取り組みを通して正しい数の数え方、様々な単位をしっかりと伝え、使い分けられる様になって欲しいと思ひます。



口癖になっていないかな??



かないや組で過ごす中、よく耳にする2つの言葉ですが、就学を意識する中で、少しずつ減って欲しい言葉（気持ち）達です。

「だってママが…」

忘れ物をしてしまった際によく聞かれる言葉です。お子さんと一緒にお支度をしてもらっているご家庭が多いとは思いますが、卒園までには“保護者の方と一緒に”のお支度から、お子さんが“自ら進んで”お支度が出来るようになり、みんなが忘れ物〇（ゼロ!）で「僕・私が支度をしたんだ!」と胸を張れるようになる事を目標に掲げて行きたいです。

「あ、忘れてた…」

活動の後の片付けや、給食の前後の手洗いうがい、口ゆすぎなど、子ども達は次に何をしたらいいのか、しっかりと生活の流れを理解して過ごしています。ところが友だちと話をしていたり、何かに夢中になっていたりすると、うっかり忘れてしまうことも…。そんな時保育者が「〇〇ちゃん、□□□した?」と声を掛けると、「あ、忘れてた…」という返事が返ってくるのが目立っています。そういった場面でその子に話を聞くと本当に忘れてしまっている事もあれば、どこか心の中で「(少しくらいならいいかな)」「(めんどくさいからいいや)」と思っていた子もいるようでした。やりたくない、出来なかったことを「あ、忘れてた…」という言葉で終わらせてしまうのではなく、“やるべきことはしっかりと”出来るように、今まで以上に自覚を持って過ごせるようになって欲しいと思ひます。